

## ■新企業CMについて

---

もしもあの時、  
あの学校に入らなければ、  
トランペットを始めなかったと思う。

もしも、もしも、もしも、、、。

人生は“決断・選択”の連続です。

「自分で下した決断は正しかったんだ」と後から思えるよう、  
毎日を一生懸命生きることが大切なこと、というメッセージを、  
“「生きる」は、奇跡の連続です。”というコピーに込めました。

「もしもあの時、、、」というナレーションで、高畑さんによる、過去の回想を基軸に構成。  
誰にでもある出来事を通して、共感を得られるようにしました。  
また、全編を通じて、高畑さんの“多彩な感情の動き”を感じられる部分も、見どころの  
ひとつになっています。



## ■新企業CM「もしもあのとき」篇（30秒）ストーリーボード

#1 		#11 	
#2 	高畑さんNA もしも、あの時	#12 	
#3 	あの学校に入らなければ	#13 	(高畑さん) ちょっと待ってー！！
#4 	トランペットを	#14 	
#5 	始めなかったと思う。	#15 	
#6 	もしも、あの夏 ラジオ体操に行かなければ	#16 	(高畑さん) 降ります！降ります！
#7 	(彼) あ、みつき・・・	#17 	「生きる」は、奇跡の連続です。
#8 	初めての彼ができるのは もうちょっと後だったかなあ。	#18 	人生は、夢だらけ。
#9 	あ、もしも昔、お父さんと お母さんが出会ってなかったら	#19 	かんぼ生命 (高畑さんOFF) もしも・・・
#10 	そもそもわたしは 存在していないのか。		

## ■グラフィック広告について

---

一人の人生を俯瞰するイメージのグラフィックアイデアです。  
高畑充希さんに起こりうる人生の様々な局面を、俯瞰で撮影しました。歩く方向は様々、影の方向も様々。でもそれを丸ごとひっくるめて、一人の女性の人生です。  
だから、“「生きる」は、奇跡の連続”であり、“人生は、夢だらけ。”なのだということ、このグラフィック広告を見かけた人が、少しでも感じていただけたらと思います。

2017年9月1日から順次、全国の郵便局およびかんぽ生命の支店で掲出するポスター、Web広告にて大々的に展開していきます。



## ■Webサイトについて

---

新企業CM、メイキングムービー、各種グラフィック広告を網羅的に展開していきます。  
今回は新企業CMをご覧いただいた皆さまに、Twitter でつぶやいて頂けるよう、サイトから皆さまの「#もしもあのとき」を募集していきます。

かんぽ生命「人生は、夢だらけ。」キャンペーンサイトURL

<http://www.yumedarake.jp>

※2017年9月1日（金）10時ビジュアル公開予定

## ■出演者プロフィール

---



高畑充希(たかはた みつき)さん

1991年12月14日、大阪府生まれ。

2005年、山口百恵トリビュート・ミュージカル「プレイバック part2～屋上の天使」で応募総数9,621名のオーディションを勝ち抜き、主役の座を射止め女優デビュー。

以降、舞台から映像まで幅広い作品で活躍。2007～2012年まで、舞台「ピーターパン」(松本佑子、桑原裕子演出)で8代目ピーターパンを務めた。2014年には舞台「奇跡の人」(森新太郎演出)で2009年(鈴木裕美演出)に引き続き、二度目のヘレン・ケラーを演じた。

第23回読売演劇大賞では、舞台「いやおうなしに」と音楽劇「青い種子は太陽のなかにある」の2作品で、杉村春子賞を受賞。

2016年にはNHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」でヒロインに抜擢され、ドラマ初主演を務めあげた。

また、2016年度には第40回日本アカデミー賞新人俳優賞、第41回エランドール賞新人賞、

第25回橋田賞、第26回日本映画批評家大賞新人女優賞など多くの賞を受賞した。

その他、近年の代表作に映画「植物図鑑 運命の恋、ひろいました」('16)

「アズミ・ハルコは行方不明」('16)、ミュージカル「わたしは真悟」('16 椋図かずお原作)「ひるね姫～知らないワタシの物語～」('17)舞台「エレクトラ」('17 鶴山仁演出)がある。

2017年7月期ドラマNTV「過保護のカホコ」で主演。11月18日公開映画「泥棒役者」、12月9日公開映画「DESTINY 鎌倉ものがたり」に出演する。

## ■制作スタッフリスト

---

広告代理店	株式会社 電通
企画・制作	GLIDER
CD/PL/C	志伯 健太郎 (GLIDER)
AD	小関 友未 (GLIDER)
D	高木 紳介 (たき工房)
CP	宮嶋 貴子 (GLIDER)
キャスティング	山川 勝康 (電通キャスティング・アンド・エンタテインメント)
キャスティング	若穂 雅 (電通キャスティング・アンド・エンタテインメント)
P	早坂 匡裕 (GEEK PICTURES)
PM	長谷川 武徳 (GEEK PICTURES)
PM	大野 瑞樹 (GEEK PICTURES)
演出	児玉 裕一 (vivision)
撮影	中原 昌哉 (sturgeon)
グラフィック撮影	伊藤 大輔 (GLIDER)
レタッチ	井出 隆文
照明 (ムービー)	森寺 テツ
照明 (グラフィック)	嶋田 陽介
美術デザイナー	笠井 亜紀
スタイリスト	杉山 まゆみ
ヘアメイク	千吉良 恵子
本編集	坂巻 亜樹夫 (jitto)

### GLIDER

GLIDERは「シェアされる物語の作り手」をコンセプトに2011年に立ち上がった、あたらしいタイプのクリエイティブブティック。立ち上げメンバーは、志伯 健太郎 (クリエイティブディレクター)、西田 司 (建築家)、古田 秘馬 (プロジェクトデザイナー)、長田 桂太 (ファッションデザイナー)、大橋 マキ (アロマセラピスト) の5名。企業や自治体のクリエイティブ提案から、アート作品やイベント、ワークショップまで、ジャンルと国境を越えて幅広く活動中。

### 志伯 健太郎

1975年仙台生まれ。クリエイティブディレクター。慶應 SFC、イタリア・ローマ大学建築学科で建築デザインを学び、2000年電通入社後、クリエイティブ局配属。数々のCMや映像を手がける。72andSunny, Wieden+Kennedyを経て、クリエイティブブティック GLIDER を設立。国内外で培ったクリエイティブ手法と多様なアプローチで、企業や社会の多様な課題に取り組む。国内外での受賞多数。2014 ロンドン D&AD Film Advertising Crafts 部門審査員。2015 ミラノエキスポ日本館認定イベント「Peace Kitchen」共同設立。同年 GLIDER Italy 設立。宮崎県日南市ふるさと大使、慶應義塾大学環境情報学部 (SFC) 特任准教授も務める。

### 児玉 裕一

映像ディレクター。1975年生まれ。東北大学理学部化学系卒業。大学在学時より仙台にて映像制作の活動を開始。卒業後、広告代理店勤務を経て独立。以後フリーのディレクターとしてCM、MVなどの演出を手掛ける。2006年「CAVIAR」に所属。2013年「vivision」設立。2007年に公開されたUNIQLOCKでは世界3大広告祭 (カンヌ・Clio・One Show) グランプリを獲得。